



秋です。読書？食欲？
 ・・・市内散策はいかが
 でしょうか？

暑い夏が終わり、過ごし易い季節になつてきました。もうすぐ木々の葉も色付きます。コミュニティバスで紅葉を見に行くのも良いですね。龍ヶ崎市にも見所いっぱいですよ。

龍ヶ崎
 コミュニティバス
 誕生秘話

最終話

開始後一ヶ月は、電話での問い合わせを受けると過ぎてた。運転手への苦情や時刻の問い合わせなど、市役所の電話はひっきりなしに鳴っていた。

2〜3ヶ月経った頃から、内部ではダイヤ改正について検討していた。担当A自ら、市役所への通勤にコミュニティバスを利用してあり、その経験からもっと時間を詰められると思っていたからであ

【発行】
 龍ヶ崎市都市整備部都市計画課
 交通体系推進グループ
 〒301-8611 龍ヶ崎市3710番地
 TEL 0297-64-1111(内線555)
 FAX 0297-60-1588

【協力】
 東京工業大学土木工学科藤井研究室
 筑波大学社会学部社会学類口研究室

龍ヶ崎市の公式ホームページでも
 コミュニティバス通信をカラーで
 ご覧いただけます。
<http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/>

る。1サイクルを70分から60分にするこ
 とで、時刻表の分単位が揃うというメリ
 ットもある。循環ルートの本数を増やす
 ことで利用者が増えることは確信してい
 た。

運行開始後ちょうど1年経ち、ダイ
 ヤ改正の後は、順調に乗客数が増えて
 いった。大きなトラブルや電話での問
 い合わせも、ほとんどなくなった。

しかし、コミュニティバスは現在も
 十分に便利とは言えない。ABCルー
 トの片回りの使いにくさ、本数や運賃
 サービスについてもそうだ。大学に依
 頼してABCルートのアピールをした
 り、龍ヶ崎線の活性化について内閣府
 都市再生モデル調査に応募し、数ある
 中から選ばれたりもした。

そして、現在は、平成19年4月を目
 途に、コミュニティバスABCルート
 の路線見直し作業を進めている。今後
 どのように改良していくか。たえず
 進化させることを目標に、市役所の担
 当メンバーは日々努力を重ねているの
 である。

終

利用者は順調なペースで増加

コミュニティバスの運行を開始した平成14年度の年間
 利用者数(グラフ1)は84,831人(9ヵ月)でしたが、
 平成15年度には147,376人の利用となりました。
 平成16年度では171,253人、平成17年度には
 183,330人の利用がありました。このように、コミ
 ュニティバスの利用者は年々増加しています。

また、月別の推移(グラフ2)を見ても、いずれの年も
 前年の同月を上回る利用となっており、特に今年の8月は
 17,044人と過去最高の利用者数となりました。今年
 度も利用者は順調なペースで推移しており、昨年以上の利
 用が見込まれます。

